

知りたいあなたのこと

外見からはわからない障害・病気を抱える人



上映時間21分

DVD 66,000円(本体価格) [C#7499]



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

多言語
対応版

- 日本語字幕
- 英語字幕/English Subtitles
- 中国語字幕/中文字幕

外見からはわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲に理解されず、辛い思いをすることもあるといいます。この作品では、2人の難病患者さんと、てんかんと発達障害をもつ大学生を取材しました。どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか。外見からはわからない障害や病気を抱える人の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容です。

オープニング こんなマーク知っていますか？

街中で見かけるヘルプマークやハートプラスマーク、耳マークなど。これらは、障害や病気を持っていることを知らせるためのもの。こうしたマークをつけている人を見かけたとき、私たちにどんな配慮が求められているのでしょうか。



私たちにできる配慮とは？ ヘルプマークの例

ヘルプマークをつくった東京都では3つのことを呼びかけています。

- ・電車・バスの中で席をゆずる。
- ・駅や商業施設などで声をかけるなどの配慮をする。
- ・災害時、安全に避難できるように支援する。

CASE1 電車や駅で困ること 池崎悠(はるか)さんの場合

池崎悠さんはCIDPという難病で、腕や足の力が入りづらい。病気の症状や薬の副作用で長時間立っていることが辛いときに、優先席に座っていると「若いくせにどけ!」と怒鳴られたことがあった。また、左手の力が入らず、エスカレーターの手すりにつかまりたいとき、東京などでは右側を開けるといふ暗黙のルールがあるため、右側に立ちづらいという。



CASE2 職場や学校で困ること 志佐和剛さんの場合

市の職員として働く志佐さん。クローン病(消化器に慢性的に炎症が起こる)という難病の症状を抑えるために、日常的に食事制限をしている。付き合いでの宴席で無理をしてお酒のみ、つらい症状に苦しんだことも。クローン病は中高生に発症することが多い難病でもある。職場や学校などではどんな配慮が必要だろうか。

CASE3 脳の病気や障害 横関柊成さんの場合

大学生の横関柊成さんは、てんかんと発達障害がある。てんかんの発作を起こした時、周囲はどのように対応すればよいかを主治医に話を聞いた。また、発達障害によりコミュニケーションが苦手と語る横関さん。母の広子さんは発達障害をもつ人への手助けについて「おおらかな気持ちで見守ってほしい。助けを求められた場合はしっかり話をきいてほしい」と語る。



エンディング 私たちにできる配慮とは

CASE1で登場した池崎さんは「障害や病気の症状は人それぞれ。全ての人に配慮することは難しい。まずはあなたのそばにいる人にたいして想像力を働かせ、自分にできる配慮をしてほしい」と語る。外見からはわからない障害・病気を抱える人に対してできることは、まずは相手に対して想像力を働かせること。そのうえで、見守る・声をかける・手伝うなどの配慮を自然に行える社会は、誰にとっても住みやすい社会ではないだろうか。

企画・製作 齊藤プロダクション

2019年作品 p.

- 本DVDは、ご購入いただいた団体(視聴覚ライブラリー・教育委員会・都道府県市町村・事業所等)内での貸出し、非営利上映を行うことを前提とした商品です。著作権補償金を含んだ価格設定となっておりますので、著作権処理を行うことなく、上映会や研修会等でご使用になれます。
- 本DVDについて次の行為に該当する場合は、使用の可否や別途料金などについて、必ず当社までご相談ください。
 - ・テレビでの放映・ビデオ・オンデマンド等による配信
- DVDの複製(リッピング行為も含む)、営利目的の上映・貸出し等は固くお断りします。

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お問い合わせ・お買い上げは

(株)オプチカル 販売課 教育映像係
香川県高松市屋島西町2484-8
TEL 087-841-1100
FAX 087-841-1101